

京都府の地震活動

令和6年（2024年）5月

第 37 卷 5 号

京都地方気象台

目次

震央分布図、概況	・・・1
震央分布図、断面図	・・・2
京都府で震度1以上の揺れを観測した地震の震度一覧表	・・・3
京都府で震度1以上の揺れを観測した地震の震度分布図	・・・4
【地震一口メモ】令和6年度緊急地震速報訓練について	・・・6

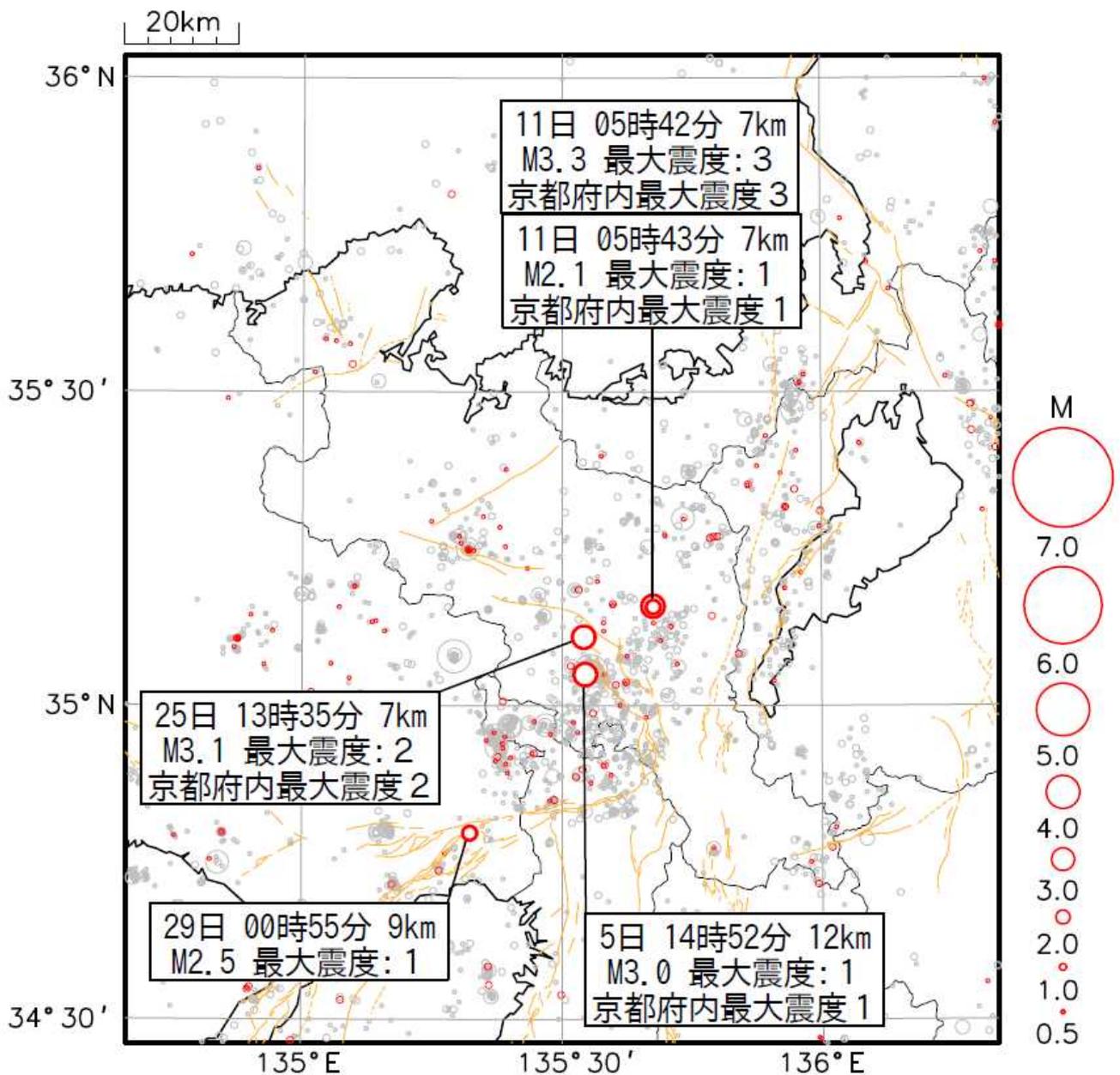
『京都府の地震活動』は、京都府及びその周辺の地震活動状況を解説するとともに、地震防災知識の普及に資するため、毎月刊行しています。

本誌に掲載した震源要素、震度データは、再調査された後、修正されることがあります。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

震度データは、気象庁の震度計の観測データに併せて地方公共団体及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものを掲載しています。

震央分布図（マグニチュード0.5以上、深さ0～80km）



- ・ (2023年6月1日～2024年5月31日、深さ0～80km、 $M \geq 0.5$)
- ・ 2024年5月の地震を赤く表示（総数207）
- ・ 震源を表す「○」の記号は、マグニチュード（M）の大きさに対応したサイズで表記。
- ・ 震度1以上を観測した地震には、日時、深さ、マグニチュード（M）、最大震度及び京都府内で震度を観測した地震については京都府内最大震度を付記。
- ・ 橙色の線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

概況

5月中、震央分布図内で観測したマグニチュード2.0以上の地震は7回、震度1以上の揺れを観測した地震は5回でした（4月はそれぞれ3回、0回）。

京都府内で震度1以上を観測した地震は4回でした（4月は1回）。

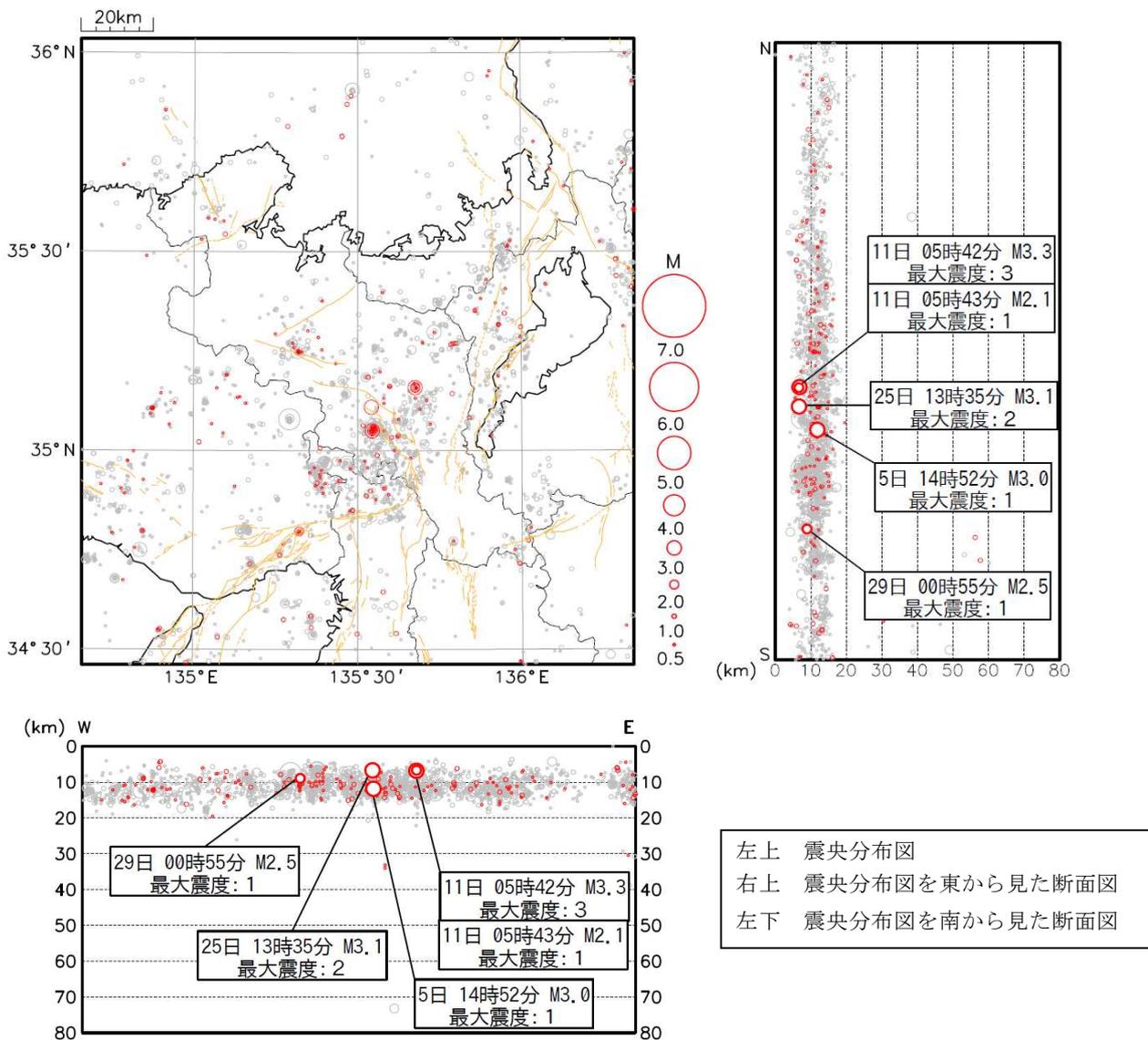
5日14時52分 京都府南部の地震（深さ12km、M3.0）により、京都府京都市中京区・右京区・西京区、亀岡市、南丹市で震度1を観測したほか、大阪府、兵庫県で震度1を観測しました。

11日05時42分 京都府南部の地震（深さ7km、M3.3）により、京都府京都市右京区で震度3を観測したほか、京都市上京区・左京区・中京区・東山区・下京区・伏見区・山科区、亀岡市、八幡市、久御山町で震度1を観測しました。

11日05時43分 京都府南部の地震（深さ7km、M2.1）により、京都府京都市右京区で震度1を観測しました。

25日13時35分 京都府南部の地震（深さ7km、M3.1）により、京都府京都市右京区で震度2を観測したほか、京都市中京区・山科区・西京区、亀岡市、南丹市、京丹波町で震度1を観測しました。

震央分布図、断面図（マグニチュード0.5以上、深さ0～80km）



- ・（2023年6月1日～2024年5月31日、深さ0～80km、M \geq 0.5）
- ・2024年5月の地震を赤く表示（総数207）
- ・震源を表す「○」の記号は、マグニチュード（M）の大きさに対応したサイズで表記。
- ・震度1以上を観測した地震には、日時、マグニチュード（M）、最大震度を付記。
- ・橙色の線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

深さ数km～約20kmに分布している地震は陸側のプレート内で発生した地震（地殻内地震）、深さ約30km～約60kmに分布している地震は、沈み込むフィリピン海プレート内の地震です。

京都府で震度1以上の揺れを観測した地震の震度一覧表（2024年5月）

番号	観測日時		震央地名	北緯 (度分)	東経 (度分)	深さ (km)	規模 (M)
	月日	時分					
①	5月5日	14:52	京都府南部	35°02.9'	135°32.6'	12	3.0
②	5月11日	05:42	京都府南部	35°09.5'	135°40.5'	7	3.3
③	5月11日	05:43	京都府南部	35°09.4'	135°40.5'	7	2.1
④	5月25日	13:35	京都府南部	35°06.5'	135°32.5'	7	3.1

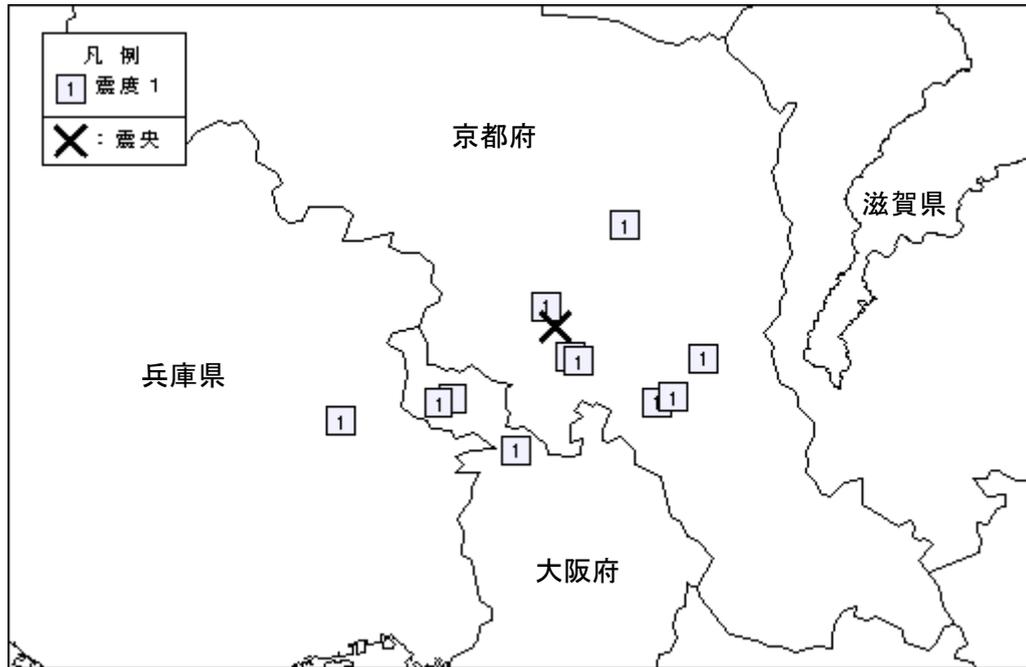
地域	震度観測点	所属	各地の震度			
			①	②	③	④
北 部	福知山市内記	気	-	-	-	-
	福知山市長田野町	防	-	-	-	-
	福知山市三和町千束	自	-	-	-	-
	福知山市夜久野町鶴田	自	-	-	-	-
	福知山市大江町河守	自	-	-	-	-
	舞鶴市下福井	気	-	-	-	-
	舞鶴市浜	防	-	-	-	-
	舞鶴市北吸	自	-	-	-	-
	綾部市若竹町	自	-	-	-	-
	宮津市柳縄手	自	-	-	-	-
	伊根町亀島	防	-	-	-	-
	伊根町日出	自	-	-	-	-
	京丹後市弥栄町吉沢	気	-	-	-	-
	京丹後市久美浜町広瀬	防	-	-	-	-
	京丹後市峰山町	自	-	-	-	-
	京丹後市大宮町	自	-	-	-	-
	京丹後市丹後町	自	-	-	-	-
	京丹後市久美浜市民局	自	-	-	-	-
	京丹後市網野町	自	-	-	-	-
	京丹後市弥栄町溝谷	自	-	-	-	-
与謝野町加悦	自	-	-	-	-	
与謝野町岩滝	自	-	-	-	-	
与謝野町四辻	自	-	-	-	-	
南 部	京都北区大宮西脇台町	自	-	-	-	-
	京都上京区藪ノ内町	自	-	1	-	-
	京都左京区広河原能見町	防	-	1	-	-
	京都左京区田中	自	-	1	-	-
	京都中京区西ノ京	気	1	1	-	1
	京都中京区河原町御池	自	-	1	-	-
	京都東山区清水	自	-	1	-	-
	京都下京区河原町塩小路	自	-	1	-	-
	京都南区西九条	自	-	-	-	-
	京都右京区京北周山町	自	1	3	1	2
京都右京区太秦	自	-	-	-	-	

地域	震度観測点	所属	各地の震度			
			①	②	③	④
南 部	京都伏見区竹田	自	-	-	-	-
	京都伏見区醍醐	自	-	1	-	-
	京都山科区安朱川向町	防	-	1	-	1
	京都山科区西野	自	-	-	-	-
	京都西京区榎原	自	1	-	-	-
	京都西京区大枝	自	1	-	-	1
	宇治市宇治琵琶	気	-	-	-	-
	宇治市折居台	防	-	-	-	-
	亀岡市安町	気	1	1	-	1
	亀岡市余部町	防	1	1	-	1
	城陽市寺田	自	-	-	-	-
	向日市寺戸町	自	-	-	-	-
	長岡京市開田	自	-	-	-	-
	八幡市八幡	自	-	1	-	-
	大山崎町円明寺	自	-	-	-	-
	久御山町田井	自	-	1	-	-
	京田辺市田辺	自	-	-	-	-
	井手町井手	自	-	-	-	-
	宇治田原町立川	自	-	-	-	-
	笠置町笠置	自	-	-	-	-
和束町釜塚	自	-	-	-	-	
精華町南稲八妻	自	-	-	-	-	
南山城村北大河原	自	-	-	-	-	
京丹波町坂原	気	-	-	-	-	
京丹波町橘爪	自	-	-	-	-	
京丹波町本庄	自	-	-	-	-	
京丹波町蒲生	自	-	-	-	1	
南丹市美山町島	自	-	-	-	-	
南丹市日吉町保野田	自	-	-	-	1	
南丹市八木町八木	自	1	-	-	1	
南丹市園部町小椋町	自	-	-	-	1	
木津川市加茂町里	自	-	-	-	-	
木津川市木津	自	-	-	-	-	
木津川市山城町上粕	自	-	-	-	-	

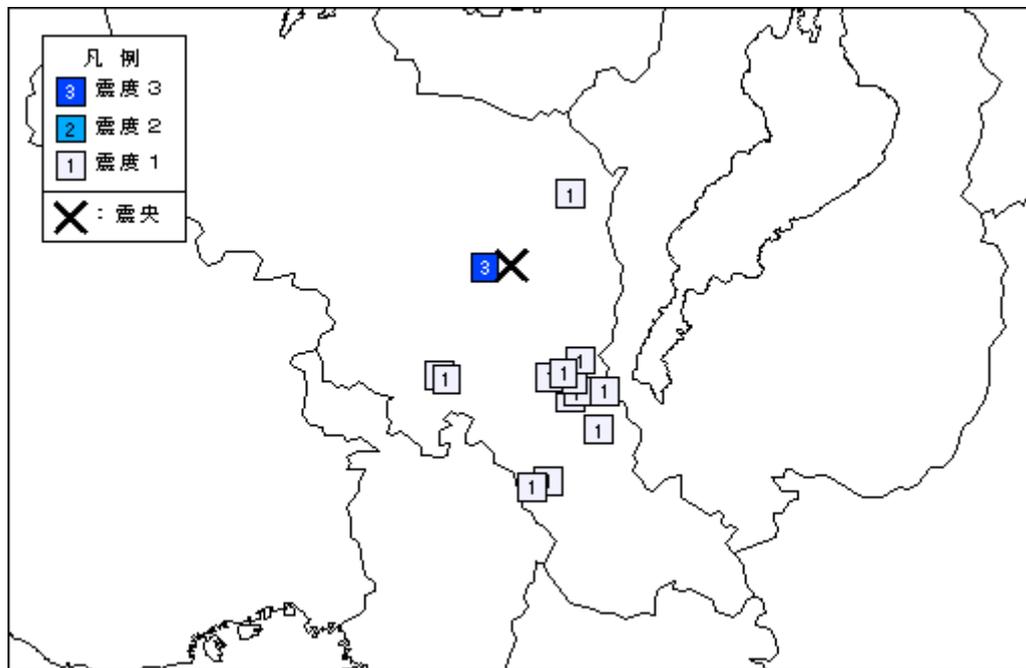
1：所属のうち、「気」は「気象庁」、「防」は「防災科学技術研究所」、「自」は「自治体」を示しています。

注2：表○数字は、5月に京都府内で震度1以上の揺れを観測した地震番号を表しています。

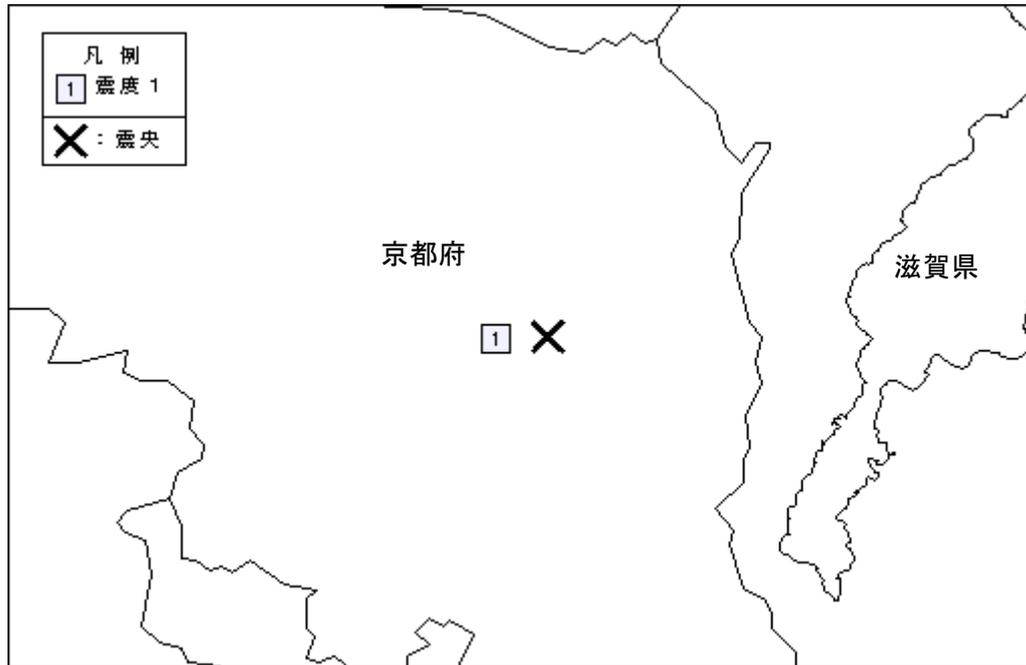
① 5月5日 14時52分 京都府南部の地震 (M3.0、深さ12km) の震度分布図 (観測点別)



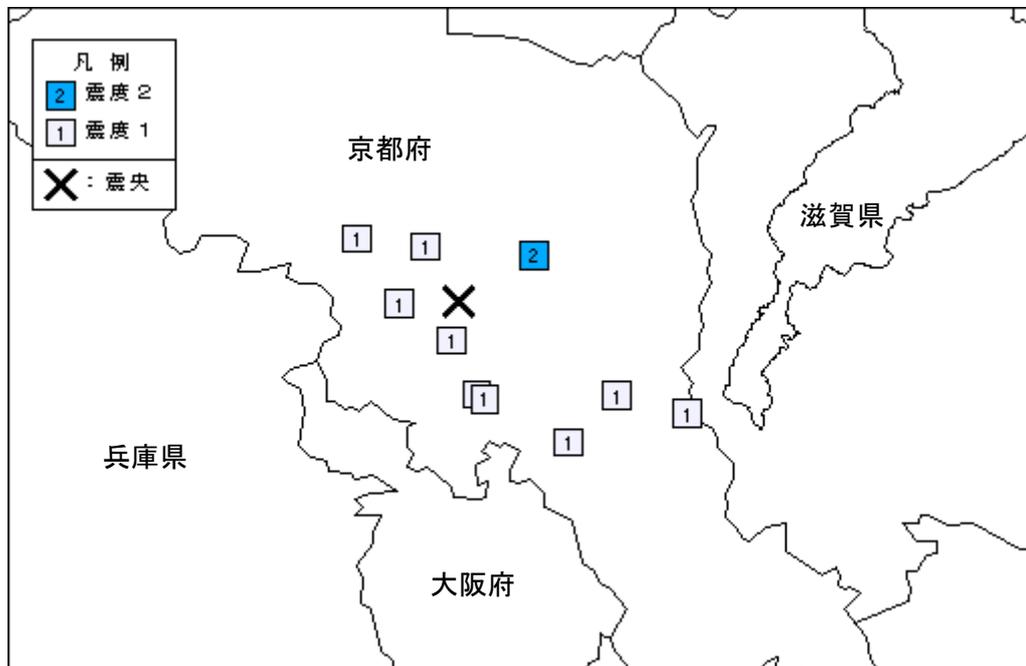
② 5月11日 05時42分 京都府南部の地震 (M3.3、深さ7km) の震度分布図 (観測点別)



③ 5月11日 05時43分 京都府南部の地震 (M2.1、深さ7km) の震度分布図 (観測点別)



④ 5月25日 13時35分 京都府南部の地震 (M3.1、深さ7km) の震度分布図 (観測点別)



【地震一口メモ】

令和6年度緊急地震速報訓練について

内閣府、消防庁、気象庁は、都道府県、市町村と連携し、平成20年度より年2回、緊急地震速報の全国的な訓練を実施しており、今年度も下記日程で実施する予定です。

第1回 6月20日（木）午前10時00分頃

第2回 11月5日（火）午前10時00分頃

※ただし、気象・地震活動の状況等により訓練用の緊急地震速報の発表を急遽中止することがあります。

訓練は、全国瞬時警報システム（Jアラートという）を活用して、緊急地震速報を住民の皆様へお知らせします。訓練の際、防災行政無線をはじめとした自治体による伝達が行われるかどうかについては、お住まいの自治体などにお問い合わせください。また、外出先の建物においては、館内放送で伝達される場合もあります。

緊急地震速報は、情報を見聞きしてから地震の強い揺れが来るまでの時間が数秒から数十秒しかありません。その短い間に身を守るための行動を取る必要があります。

緊急地震速報を見聞きしたときの行動は、まわりの人に声をかけながら「周囲の状況に応じて、あわてずに、まず身の安全を確保する」ことが基本です。

緊急地震速報は、頻繁に発表される情報ではないため、慣れていないことが多いですが、発表された時は、素早い判断、行動が求められます。したがって、訓練等を通じて、いつでも適切な行動がとれるよう備えておく必要があります。また、それぞれの状況に応じた行動については、気象庁ホームページや次ページの図に示したリーフレットなどで具体的に紹介しており、最近では2008年にアメリカで始まったシェイクアウト訓練も注目されています。

なお、今回の訓練の機会にとらわれず、気象庁が提供している訓練用動画を利用して普段でも訓練を実施することも可能です。

これら緊急地震速報訓練の詳細は、気象庁ホームページをご覧ください。

気象庁ホームページ「緊急地震速報を活用した訓練について」
<https://www.data.jma.go.jp/ew/data/nc/kunren/kunren.html>

気象庁ホームページ「緊急地震速報を見聞きしたときは」
<https://www.data.jma.go.jp/ew/data/nc/koudou/koudou.html>

日本シェイクアウト提唱会議
<https://www.shakeout.jp/>

緊急地震速報 利用の心得

緊急地震速報を見聞きしたら…
(地震の揺れを感じなくても)

周囲の状況に応じて

あわてず、
まず身の安全を!!

地震の揺れを感じたら…
(緊急地震速報がなくても)

家庭では

- 頭を保護し、じょうぶな机の下など安全な場所に避難する
- あわてて外へ飛び出さない
- むりに火を消そうとしない

鉄道・バスでは

- つり革、手すりにしっかりつかまる

エレベーターでは

- 最寄りの階に停止させ、すぐにおりる

屋外(街)では

- ブロック塀の倒壊に注意
- 看板や割れたガラスの落下に注意

自動車運転中は

- 急ブレーキはかけずゆるやかに速度をおとす
- ハザードランプを点灯し、まわりの車に注意をうながす

緊急地震速報

リーフレット「新しい緊急地震速報～長周期地震動階級の予想も追加して発表～」(気象庁ホームページ)